

第61回本試験ライティング問題 模範解答例

2020年10月21日に行われました、第61回本試験ライティング問題の模範解答を記載いたします。本試験ではライティング問題として実際にテーマに沿った文章を作成して頂きます。次回以降の本試験の参考にしてください。

【解説】ライティング問題は減点方式を採用しています。

日本クラウドソーシング検定協会ホームページの解答速報および問題例

(https://crowd-kentei.or.jp/about_test/grading/)

ではより詳しくライティング問題のルールを記載しておりますので、是非ご参照ください。

模範解答では下記の点などを守っています。

- ・キーワードは必ず文中で使用してください。
- ・記述すべきテーマから外れないように記述してください。
- ・規定された文字数を超えないようにしてください。
- ・「です・ます」「である・だ」等表記の統一を行ってください。
- ・主語、述語等は正しく使用してください。

【問.1】TVドラマについて240文字以上300文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】これまで数多のTVドラマが放送されていますが、思い出に残るものも人それぞれではないでしょうか。

キーワード1：毎週

キーワード2：視聴率

【模範解答1】276文字

世の中には沢山な番組があり、その中でも特に毎週楽しみにしている方が多いのはTVドラマではないでしょうか。TVドラマの種類は恋愛ものやミステリー等様々あり、いつの時代も代表作ができる程よく見られています。特に刑事ドラマの視聴率は高く、どの世代でも楽しまれているようです。また、時代劇は歴史の勉強にもなるので娯楽の範囲も超えた価値があるでしょう。過去に印象が深かった作品は、年月が過ぎても心に残っているものです。世の中へ流行を生み出したり、人生観まで変化させたりするTVドラマはただ楽しむだけではなく、人生にも影響力のある貴重なものなのではないでしょうか。

【模範解答2】299文字

毎週楽しみにしているTVドラマがある方は多いのではないのでしょうか。テレビ業界ではシーズン毎に各局が目玉となるドラマを制作し、視聴率を争います。最近ではコミック原作や人気脚本家を起用したドラマに人気があ

るようです。また、旬の俳優や人気アーティストの主題歌を起用することによって、他との差別化をねらうものもあります。ただ、最近の問題点として、録画や動画サイトでドラマを視聴する方々の増加が挙げられます。視聴率はリアルタイムでの視聴で数値を測定するため、作品は視聴されてもリアルタイムではないために視聴率に反映されないということが起こるのです。応援しているドラマがある方にはリアルタイム視聴をお勧めします。

【模範解答 3】 293 文字

シリーズ化されたものや、好きな俳優が出演されているなどの理由で TV ドラマは毎週欠かさず見ているという方も少なくはないでしょう。TV ドラマはそのジャンルもさまざまで、たとえば刑事ものや時代劇、恋愛、ミステリーなどがあげられます。人それぞれに好みのジャンルがあり、特にシリーズ化されたものには、固定のファン層がいるのも確かなようです。

一方、番組制作側の工夫として SNS を利用した宣伝にも力を入れております。また放送を見た視聴者が SNS に感想を書き込むことで話題になり、高視聴率へとつながることもあるようです。こうして SNS を通して大人気ドラマになることが多くなっているのも現代の特徴といえるかもしれません。

【問.2】 印鑑について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

- *文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。
- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *キーワードは必ず文章内で使用してください。
- *書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 様々な申請や申込みを行う際、印鑑を忘れてしまったという方もいるのではないのでしょうか。

キーワード 1 : 契約

キーワード 2 : デジタル化

【模範解答 1】 267 文字

今や印鑑はデジタル化が進み、電子印鑑を使ったやり取りが企業間でも行われています。また電子印鑑を作成してもらえるサイトは数多く存在しており、企業においても電子印鑑で了承される場合が増えてきています。在宅勤務が増えた現在では、以前に比べて使用頻度が上がっているのではないのでしょうか。しかしながら、多額の現金が動く契約では、印鑑が用いられる機会も多く存在しています。実際に契約する双方が揃い契約書に捺印するという儀式も、人間関係の仕切りとして良い効果をもたらすこともあります。機会に合わせた使い分けをしていくのも良いのではないのでしょうか。

【模範解答 2】 251 文字

今年に入り、新型コロナウイルスの影響でリモートワークをしているという方も多いのではないのでしょうか。そして、自宅での仕事に、不便さを感じている方も多いことでしょう。特に、メールでのやり取りや確認事項の際の捺印に不便さを感じている方が多いようです。そこで最近は、確認の際の捺印をやめるシステムを導入する会社が増えてきました。加えて、企業や国の機関だけではなく、個人間の契約にも捺印をしないシステムが増えてくるのではないのでしょうか。ウィズコロナの時代で、今後このようなデジタル化がますます進むと予想されます。

【模範解答 3】 285 文字

印鑑は日本の文化に強く根付いているものです。契約時などの重要な書類には必ず押印することを、これまで当

然のようにやってきました。しかし近年はデジタル化が進み、印鑑は必要なくなるかもしれないとニュースでも取り上げられることが多くなってきました。何事も新しい取り決めが行われるときには必ず賛否両論出てくるものです。印鑑によって強く感じられていた責任ですが、軽視されるようになるかもしれません。社会人たるもの、押印作業のありなしで責任の重みを左右するのはいけないことなのではないでしょうか。そこは個々の意識の問題なのかもしれませんが、一筋縄ではいかない大きな課題とも言えることでしょう。

【問.3】 オンラインセミナーについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 気軽にセミナーを受講する上で、オンラインセミナーは欠かせないものとなりつつあるかもしれません。

キーワード1：在宅

キーワード2：ツール

【模範解答 1】 241 文字

オンラインセミナーは、インターネットを利用して Web 上で行います。パソコンやタブレット、スマートフォンなどのツールを利用して受講するのが一般的です。そして交通手段などを使わずに受講できるため、時間に縛られることもありません。隙間時間を活用したい場合は、在宅での受講も可能です。また、お気に入りのカフェやレンタルオフィスを利用しても良いでしょう。時間にも場所にも縛られないオンラインセミナーは、仕事に忙しいサラリーマンや、子育てでまとまった時間が取れない主婦の方が学ぶ方法として最適です。

【模範解答 2】 255 文字

最近では気軽に受講することができるオンラインセミナーに人気が集まっています。外出自粛やテレワークなどで自宅にいる時間が増えているなか、余った時間で何かを学ぼうとする人が増えているようです。オンラインセミナーは、事前に申し込みや受講料の入金をしておけば、在宅でパソコンやスマホの画面を利用して受講することができます。セミナー視聴にはミーティング機能をもったアプリケーションツールが必要になりますが、種類は豊富です。セミナー開講ギリギリではなく、事前に必要なツールをダウンロードして準備しておくことをお勧めします。

【模範解答 3】 296 文字

10月も終わりに近づき、秋風が清々しい行楽シーズンになりました。しかし、今年は新型コロナの影響で、イベントやお祭りの中止が増えています。そんな中、在宅でうけることができるオンラインセミナーに関心が寄せられています。たとえば、ペット飼育に関するセミナーは保護団体が主催していて、有名人ゲストのペットが登場したり、自分のペットも参加させたりできるそうです。また、リモートワークが増えていることから、地方自治体が主催の移住セミナーも人気とのことです。これらは、PCやスマートフォンからアプリなどのツールをインストールすると参加することができますので、興味のあるセミナーに参加してはいかがでしょうか。

【問.4】 結婚式（イベント、行事、出し物、食事など）について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください

- い。
- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
 - *文字数は下にカウントされています。ご参考下さい。
 - *書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。
 - *この問題にキーワードはありません。自由に記述してください。

【書き出し例文】インターネットを利用して欲しいものを購入することは、多くの人にとって当たり前の時代になっているのではないのでしょうか。

【模範解答 1】 375 文字

これからの時代、結婚式はどのような形になっていくのでしょうか。なぜこのような問いかけをするかということ、コロナ禍で結婚式が相次いでキャンセルになっているからです。これからも、人類はコロナを含めた感染症と共存していかなければなりません。そうなった時に、『密集・密接・密着』をする可能性がある、今までのような結婚式の形式ができるのでしょうか。

例えば、今までの形式だとたくさんの人が集まり、食事をし、大きな声で会話をする場面がたくさんできてしまいます。かと言って、結婚式をしないのは嫌だという人もたくさんいるでしょう。人生の大切な一ページを作りたいと思う人が多いのは当然ですが、ではオンラインでやるのが良いのでしょうか。それだと寂しいという声もたくさんあるようです。これからの時代、結婚式のあり方は、試行錯誤をしながら答えを導き出していく必要があります。

【模範解答 2】 388 文字

社会人になると結婚式へ招待される機会が多くなります。逆に自分が結婚式を挙げる立場となり招待する側になることもあります。バブルと呼ばれていた時代の結婚式は、派手なものもたくさんありました。現在はその派手さがなくなかわりに、結婚式そのものの挙げ方に工夫を凝らしてバラエティ豊かなものとなっているようです。例えば式場はレストランを借りて新郎新婦の手作り食事が登場するなどです。

ところで、北海道の結婚披露宴はご祝儀ではなく会費制というのはご存知でしょうか。これは諸説ありますが互助的な慣習で現在でもほとんどが会費制で、ご祝儀を渡すのであれば別に包みます。時代が変わっても結婚式は、女性にとって一度は白いウェディングドレスを着てみたいという願望、憧れを抱く特別な儀式のひとつといえるでしょう。招待される側も規模の大小にかかわらず魅力的で感動的な式に参列した経験があるのではないのでしょうか。

【模範解答 3】 351 文字

結婚式には新郎新婦のこだわりが詰まっているのではないのでしょうか。会場の雰囲気や披露宴会場からの景色、プログラム内容や食事など、こだわる部分は人それぞれです。例えば自分たちではなく、来てくれるゲストのことを考えた式場やプログラムを組んだりする人もいます。ゲストが第一と考えた場合、駅からアクセスの良い式場を選んだり、送迎バスを用意したりすると喜ばれるでしょう。プログラムは出し物やイベントを多く盛り込むと、ゲストと写真を撮る時間がなく、あっという間に披露宴が終了してしまいます。せっかく来てくれたゲストとゆっくり話して思い出の写真を撮る為に、ゆとりのあるプログラムにするとよいかもかもしれません。新郎新婦にとってはもちろんですが、やはり親族やゲストにとっても素敵な思い出となる結婚式であるとなおよいでしょう。

ライティング問題-総評-

第 61 回 WEB ライティング技能検定 本試験を受験頂いた皆様、お疲れ様でした。

ここでは今回の第 61 回 WEB ライティング技能検定 本試験 ライティング問題の総評をお伝えいたします。

今回の本試験では、4 択問題において満点、または満点に近い得点の方がほとんどでした。4 択問題は引き続き満点を目指す気持ちで学習を続けて下さい。

実技のライティング問題では、クラウドソーシング上では納品物として承認され難く試験上でも大きく減点対象となる内容（例えば主観的な表現や違うテーマの文章など）が見受けられた他、同様な表現の繰り返し、誤変換や誤入力、短い文章の連続、助詞の使用法や誤字など細かいミス、文章表現として不自然さが感じられるものが目立ちました。今回惜しくも不合格となってしまった方は、本協会より案内しております解答速報、総評、また教材などをご参考にライティングスキル向上を目指し、学習に励んで下さい。

ライティング問題の総評では、より細かく、一部の方の解答を参考にしてご説明いたします。

まだライティングに自信がない方もライティングに自信がある方も総評を参考に学習して頂ければ幸いです。

*今回受験頂いた方の中から主な減点対象を抜粋して総評に加えさせて頂いております。

実技 ライティング問題の個別解答に対する減点箇所

問 1 TV ドラマについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1 : 毎週 キーワード 2 : 視聴率

【解答例 1】

「TV ドラマは、様々な放送局で放映されています。」

「毎週放送されている月 9 ドラマは印象に残るシーンがありますよね。」

上記解答例は、口語表現と文語表現が混在する文章です。

【修正例 1】

「毎週放送されている月 9 ドラマは印象に残るシーンがあります。」

上記修正例では「ありますよね」の口語表現を「あります」という文語表現に修正を行いました。このように口語表現と文語表現が混在してしまうと、場合によって読者に違和感を与えてしまいますので注意しましょう。

【解答例 2】

「何気なく見たドラマが面白くて、はまってしまい毎週のように見てしまう TV ドラマもあると思います。」

上記解答例は、同様の表現を繰り返してしまっております。

【修正例 2】

「何気なく見たら面白くて、はまってしまい毎週のように見ってしまう TV ドラマもあると思います。」

上記修正例では、文意を鑑みて、繰り返し表現にならないよう修正を行いました。

同様の表現を繰り返してしまうと、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。

またこのような事は文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 3】

「最近、コミックや小説が原作のTVドラマを、夢中になって観ていたという方も、多いのではないのでしょうか。」

上記解答例は、読点が適切に使われていないため読み難い文章となっております。

【修正例 3】

「最近、コミックや小説が原作のTVドラマを、夢中になって観ていたという方も多いのではないのでしょうか。」

上記修正例では、文意を鑑みて読点の数を調整いたしました。読点が適切に使われていない文章は読者へ読み難さを与えてしまいますので注意が必要です。

【解答例 4】

「昨今では働く女性が恋愛と仕事を葛藤しながら両立をめざすものや」

上記解答例では、助詞の使い方に誤りがあります。

【修正例 4】

「昨今では働く女性が恋愛と仕事で葛藤しながら両立をめざすものや」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞を修正いたしました。助詞の使い方を誤ると、本来伝えたい内容が上手く読者に伝わらなくなってしまうので注意しましょう。

また一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 5】

「だが、近年テレビ離れスマートフォンやタブレット端末の普及が進み、若者がテレビから離れていっている。」

上記解答例は、助詞が不足しているため文意が伝わり難い文章となっております。

【修正例 5】

「だが、近年テレビ離れやスマートフォンやタブレット端末の普及が進み、若者がテレビから離れていっている。」

上記修正例では、文意を鑑みながら助詞「や」を自然な形で追記修正しました。このようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

問2 印鑑について240文字以上300文字以内で記述してください。

キーワード1：契約 キーワード2：デジタル化

【解答例1】

「これまでは直接印鑑を押してもらうことがまだ多いではないだろうか。」

上記解答例では、表現のねじれが見受けられ、違和感があります。

【修正例1】

「これまでは直接印鑑を押してもらうことが多いのではないだろうか。」

上記修正例では、「これまでは～ないだろうか。」という文意を鑑みて表現を整え、自然な形で修正いたしました。文中に表現のねじれが生じてしまうと、読者に違和感を与えてしまう文章になりますので、注意しましょう。なお、書き終えた文章を見直すだけでもこのようなミスを減らすことができます。

【解答例2】

「捺印することでこの契約に同意した。という意を示すものとなる。」

上記解答例は、読点が適切に使われていないため読み難い文章となっております。

【修正例2】

「捺印することでこの契約に同意した、という意を示すものとなる。」

上記修正例では、文意を鑑みて句点を読点に修正いたしました。句点や読点が適切に使われていない文章は読者へ読み難さを与えてしまいますので注意が必要です。

【解答例3】

「海外から訪れる方の中にはハンコにあこがれを持っている方おり、実際に印鑑を作って帰国される方も少なくはないようです。」

上記解答例は、助詞が不足しているため文意が伝わり難い文章となっております。

【修正例3】

「海外から訪れる方の中にはハンコにあこがれを持っている方もおり、実際に印鑑を作って帰国される方も少な

くはないようです。」

上記修正例では、文意を鑑みながら助詞「も」を自然な形で追記修正しました。このようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 4】

「インターネットやスマートフォンの復旧により、デジタル化が進んできました。」

上記解答例では、「復旧」が誤入力となります。

【修正例 4】

「インターネットやスマートフォンの普及により、デジタル化が進んできました。」

上記修正例では、誤入力を修正しました。「普及」が正しい表現となります。特に WEB ライティングでは誤字脱字、誤変換が起りやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤変換だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 5】

「テレワークでは承認者に直接押印してもらうことが難しいため、多くの企業が困っていた状況がありました。」

上記解答例は、一文に助詞である「が」が多用された文章です。

【修正例 5】

「テレワークでは承認者に直接押印してもらうことが難しいため、多くの企業が困っていた状況となりました。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞を調整し、文章を修正いたしました。助詞の使い方を誤ると、本来伝えたい内容が上手く読者に伝わらなくなってしまうので注意しましょう。

また一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

問 3 オンラインセミナーについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1 : 在宅 キーワード 2 : ツール

【解答例 1】

「外出がしにくい状態のなか、教養や趣味などをオンラインで気軽に参加できるセミナーが増えています。」

上記解答例では、表現のねじれが見受けられ、違和感があります。

【修正例 1】

「外出がしにくい状態のなか、**教養や趣味などをオンラインで気軽に学習できるセミナー**が増えています。」

上記修正例では、この文章における主語部分である「セミナー」に正しく係るよう、文意を鑑みて表現を整え、自然な形で修正いたしました。文中に表現のねじれが生じてしまうと、読者に違和感を与えてしまう文章になりますので、注意しましょう。なお、書き終えた文章を見直すだけでもこのようなミスを減らすことができます。

【解答例 2】

「オンラインセミナーは、コロナ禍を**キカッケ**に」

上記解答例では、「キカッケ」が誤入力となります。

【修正例 2】

「オンラインセミナーは、コロナ禍を**キッカケ**に」

上記修正例では、誤入力を修正しました。「キッカケ」が正しい表現となります。特に WEB ライティングでは誤字脱字、誤変換が起りやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤変換だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 3】

「オンラインセミナーでは、会場開催型セミナーと比べ、費用も抑える**事**ができるため、開催者側、参加者側、両者共に取り組みやすく、今後、主流となっていく**こと**が予想されます。」

上記解答例では1つの文章中に「事」「こと」のように異なる表現が混在しております。

【修正例 3】

「オンラインセミナーでは、会場開催型セミナーと比べ、費用も抑える**こと**ができるため、開催者側、参加者側、両者共に取り組みやすく、今後、主流となっていく**こと**が予想されます。」

上記修正例では、「こと」に統一しました。同一の文章内に表記ゆれが混在すると、読者に読み難さや違和感を与えてしまいますので注意しましょう。またこのようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 4】

「**セミナーの主催者側も場所の確保や移動時間などを省くことが可能となり両者にとってメリットが得られること**でしょう。」

上記解答例は、適切に読点が使用されておられません。

【修正例 4】

「セミナーの主催者側も場所の確保や移動時間などを省くことが可能となり、**両者にとってメリットが得られる**ことでしょう。」

上記修正例では、適切な場所に読点を加える形で修正しました。読点は適切に使用すると読者にとって読みやすい文章となりますので、上手く使うよう心がけましょう。

【解答例 5】

「**パソコンやタブレット、スマートフォンなどのツールを利用して受講するのが一般的です。交通手段などを使わずに受講できるため、時間に縛られることもありません。**」

上記解答例では、文と文の間に適切な接続詞が使用されておられません。

【修正例 5】

「パソコンやタブレット、スマートフォンなどのツールを利用して受講するのが一般的です。**そして**交通手段などを使わずに受講できるため、時間に縛られることもありません。」

上記修正例では、接続詞「そして」を追加いたしました。適切な接続詞を用いることでその前後の文章が繋がり、読みやすい文章になります。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

問 4 結婚式（イベント、行事、出し物、食事など）について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

キーワード なし

【解答例 1】

「結婚式には新郎新婦のこだわりが詰まっているのでは**ないでしょうか。**」

「新郎新婦**にとってはもちろんですが、親族やゲストにとっても素敵な思い出になる結婚式にしたいですね。**」

上記解答例は、口語表現と文語表現が混在する文章です。また一文に助詞である「に」が多用された文章です。

【修正例 1】

「**新郎新婦はもちろん**ですが、親族やゲストにとっても素敵な思い出**と**なる結婚式にしたい**ものです。**」

上記修正例では「したいですね」の口語表現を「したいものです」という文語表現に修正を行いました。また文意を鑑みて助詞を調整し、文章を修正いたしました。このように口語表現と文語表現が混在してしまうと、場合によって読者に違和感を与えてしまいます。また助詞の使い方を誤ると、本来伝えたい内容が上手く読者に伝わらなくなってしまうので注意しましょう。

【解答例 2】

「会場の雰囲気や披露宴会場からの景色、プログラムの内容や食事など、こだわる部分は人それぞれです。」

上記解答例は、一文に助詞である「の」が多用された文章です。

【修正例 2】

「会場の雰囲気や披露宴会場からの景色、イベントプログラムや食事など、こだわる部分は人それぞれです。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞を調整し、文章を修正いたしました。助詞の使い方を誤ると、本来伝えたい内容が上手く読者に伝わらなくなってしまうので注意しましょう。

また一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 3】

「人生の大切な一ページを作りたいと思う人が多いのは当然です。では、オンラインでやるのが良いのでしょうか。それだと寂しいという声もたくさんあるようです。」

上記解答例は、短い文が連続した表現となっております。

【修正例 3】

「人生の大切な一ページを作りたいと思う人が多いのは当然ですが、ではオンラインでやるのが良いのでしょうか。それだと寂しいという声もたくさんあるようです。」

上記修正例では文意を鑑みながら、3つの短文を2文にまとめる形で修正いたしました。

短文での表現は、文章に勢いを付ける意味では有効ですが、主語が抜けた表現などとなり口語（話し言葉）に近い表現となってしまいます。また、このような表現は試験では減点対象となってしまいますので、短文表現はあまり使わないように注意しましょう。

【解答例 4】

「これかの時代、結婚式のあり方は、試行錯誤をしながら答えを導き出していく必要があります。」

上記解答例では、「これかの時代」が誤入力となります。

【修正例 4】

「これからの時代、結婚式のあり方は、試行錯誤をしながら答えを導き出していく必要があります。」

上記修正例では、誤入力を修正しました。「これからの時代」が正しい表現となります。特にWEBライティングでは誤字脱字、誤変換が起りやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤変換だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 5】

「夫婦はお互いの意見の**食い違い**感じて、準備が進まず歯がゆい気持ちを感じるのではないのでしょうか。」

上記解答例は、助詞が不足しているため文意が伝わり難い文章となっております。

【修正例 5】

「夫婦はお互いの意見の**食い違い****を**感じて、準備が進まず歯がゆい気持ちを感じるのではないのでしょうか。」

上記修正例では、文意を鑑みながら助詞「を」を自然な形で追記修正しました。このようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

実技 ライティング問題の総合的な減点箇所

今回受験頂いた方の中、惜しくも不合格となられた方々に共通する減点箇所としては、**助詞の連続使用**や**使い方**、**表記ゆれ**、**句点読点の使い方**、**誤字脱字**や**誤変換**などが多く見受けられました。

そして、**主観的な文章表現**や**文脈的に不自然さを感じさせる内容**は、**読者に読み難さを与えてしまうだけでなく、クラウドソーシング上でも非承認となりやすい文章**となります。特に**文章中の主語は何なのか、が不明確になると不自然さが強くなってしまいますので注意**しましょう。

また、**文章の内容が指定テーマから逸脱してしまうと大幅な減点**となりますので、**文章作成後、一度読み返して指定テーマについてしっかりと書かれているか確認**するようにしましょう。

他にも一文に情報を詰め込み過ぎしまうと、**助詞の連続使用**など意図しないミスが多くなることがあります。ライティングを終えた際には文章の見直しを行い、**誤った表現や意味が通り難い文章の有無**などを確認するようにしましょう。